

PRESS RELEASE

プレスリリース

2025年9月29日
報道関係各位

アニマルウェルフェア シンポジウム in 山梨

～私たちの食卓と、地域の畜産業をともに考える～

公益社団法人畜産技術協会は、国産畜産物の消費拡大を図るとともに、
持続可能な畜産経営や飼養管理に関する理解を得るため、
2025年11月18日(火) 山日YBSホールにて
「アニマルウェルフェアシンポジウム in山梨」を開催いたします。

アニマルウェルフェアは、畜産における世界的な課題として注目されており、我が国でも、持続可能性に配慮した飼養管理への取り組みや畜産物の輸出拡大等を推進するための重要課題の一つに挙げられています。

アニマルウェルフェアに配慮した家畜の飼養管理を推進するためには、生産者だけでなく、畜産物を扱う加工流通業者、小売事業者、消費者などの関係者にも広くアニマルウェルフェアを認知いただきたく、本シンポジウムでは、畜産におけるアニマルウェルフェアの基本的な考え方や、日本の現状や取り組み、課題、今後の可能性などについて、情報交換致します。

概要

タイトル「アニマルウェルフェアシンポジウム in 山梨～私たちの食卓と、地域の畜産業をともに考える～」

- 日 時 / 2025年11月18日(火) 14:00～17:25(開場13:30)
- 会 場 / 山日YBSホール(山梨県甲府市北口2-6-10 山梨文化会館内)
- 定 員 / 会場参加80名(先着順)、ライブ配信視聴制限なし ※いずれも事前申し込み制

【お申込みについて】

■ 応募受付ホームページ / <https://jlta.jp/test/archives/10340>

■ 申込期間 / 2025年9月29日(月)から

- 会場参加: 10月31日(金)16:00まで
- ライブ配信視聴: 11月17日(月)16:00まで

※お申込みは会場参加・ライブ配信視聴のどちらかに限ります。

応募者の個人情報は、本シンポジウムの運営及び関連する事業のご案内のみに利用させていただきます。

主催 公益社団法人畜産技術協会

共催 山梨日日新聞社

後援 農林水産省、地方競馬全国協会、全国地方新聞社連合会

プログラム

14:00 開会 主催者/来賓 挨拶

14:15 基調講演「畜産分野におけるアニマルウェルフェアの理解と実践」

【講演者】 竹田 謙一氏(信州大学農学部 教授)

15:05 大学生の体験レポート「食卓を支える生産現場を訪ねました」

【登壇者】 山梨学院短期大学 食物栄養科 栄養士コース

・新谷 葵 氏 ・加藤 璃来 氏

15:20 休憩

15:35 パネルディスカッション「畜産におけるアニマルウェルフェアの対応は進むのか？」

【パネリスト】 ・向山 一輝氏 (農業生産法人黒富士農場 専務取締役)

・西尾 正志氏 (味の素株式会社 サステナビリティ推進部)

・新谷 葵氏 (山梨学院短期大学 食物栄養科 栄養士コース)

・加藤 璃来氏 (山梨学院短期大学 食物栄養科 栄養士コース)

・相川 忠仁氏 (山梨県農政部 畜産課 課長)

【コーディネーター】

竹田 謙一 氏(信州大学農学部 教授)

17:25 閉会

※プログラム・時間・登壇者が変更になる場合がございます。
※登壇者の肩書等は2025年9月現在のものです。

関連サイト

- 公益社団法人畜産技術協会：<https://jlta.jp/>

添付資料

- 告知チラシ

お問い合わせ

アニマルウェルフェアシンポジウム運営事務局

メール：awsymposium@unei-jimukyoku.jp

T E L: 03-6432-4307（受付時間 10:00～17:00 土日祝除く）

【注意事項】

- ・会場内および配信映像の録音・撮影（写真、ビデオ）はご遠慮ください。（報道関係者を除く）
- ・シンポジウムの模様は、全内容を報道機関に公開いたします。参加者の写真・映像がニュースや番組、紙面などを通じて報道されることがあります。また、主催者による広報でも使用いたします。

アニマルウェルフェアシンポジウム in 宮崎も開催いたします！

- 日 時 / 2025年12月12日(金)13:00～16:25(開場12:30)
- 会 場 / 宮日会館 宮日ホール（宮崎県宮崎市高千穂通1-1-33）
- 定 員 / 会場参加80名(先着順)、ライブ配信視聴制限なし ※いずれも事前申し込み制

【申込期間】 2025年10月20日(月)から

- 会場参加: 11月28日(金)16:00まで
- ライブ配信視聴: 12月11日(木)16:00まで

公益社団法人畜産技術協会のホームページからご応募下さい。